

株式会社杜の里 放課後等デイサービス自己評価表

作成日：平成 29 年 9 月 20 日

記入者：千種 麻莉

検討者(参加者)：伊藤 雄大
加藤 亜紀子
千種 麻莉
相良 美津子

	チェック項目	5 はい	4 どちらかという とはい	3 どちらとも いえ	2 どちらかという といいえ	1 いいえ	改善の必要	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4	3	2	1	要・不要	人数が少ない日は良いが、多い日は適切であると言いはり難い。
	2 職員の配置数は適切であるか	5	4	3	2	1	要・不要	職員は、利用者数に応じて手厚く配置している。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	3	2	1	要・不要	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	4	3	2	1	要・不要	現在実施中。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	3	2	1	要・不要	今年中に公開予定。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	4	3	2	1	要・不要	個々で研修に行っているが、会社単位での研修も行う予定。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	3	2	1	要・不要	支援の記録やミーティングを基に支援計画を作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	4	3	2	1	不要・要	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	4	3	2	1	不要・要	職員で話し合い、活動プログラムを組んでいる。職員で話し合い、活動プログラムを組んでいる。
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	4	3	2	1	不要・要	課題、運動、お出掛け先、行事など、固定しないよう工夫している。課題、運動、お出掛け先、行事など、固定しないよう工夫している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	4	3	2	1	不要・要	状況に応じて課題を設定している。状況に応じて課題を設定している。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4	3	2	1	不要・要	状況に応じて計画を作成している。状況に応じて計画を作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	3	2	1	不要・要	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	3	2	1	不要・要	一日の様子を支援記録として残し、職員間で共有している。一日の様子を支援記録として残し、職員間で共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	4	3	2	1	不要・要	利用者の支援記録を毎日とり、支援を改善している。利用者の支援記録を毎日とり、支援を改善している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	4	3	2	1	不要・要	事業所内でもモニタリングを行い、計画を見直している。事業所内でもモニタリングを行い、計画を見直している。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	4	3	2	1	不要・要	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	4	3	2	1	不要	刈谷市でのサービス担当者会議は行われていない。刈谷市でのサービス担当者会議は行われていない。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	4	3	2	1	不要	学校の先生や保護者を通じ、学校での利用者の様子や、予定などを把握している。学校の先生や保護者を通じ、学校での利用者の様子や、予定などを把握している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	/	/	/	/
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	3	2	1	不要	情報交換をする機会がほとんどないので、改善が必要。情報交換をする機会がほとんどないので、改善が必要。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	4	3	2	1	不要	必要があれば情報提供していく。必要があれば情報提供していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4	3	2	1	不要	児童発達支援センターの相談員からは、モニタリングの際に助言を受けている。児童発達支援センターの相談員からは、モニタリングの際に助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	4	3	2	1	要・不要	法人でのお祭りや、法人内の他事業所などのお出掛けなどをし、交流を行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	4	3	2	1	要・不要	必要があれば参加していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	4	3	2	1	要・不要	連絡帳、もしくは送迎時に保護者と話し、共通理解を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	見学时や契約時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	3	2	1	要・不要	必要があれば、保護者同士が交流をもてる機会を作っていく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	4	3	2	1	要・不要	苦情は特にないが、意見や要望は取り入れるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	3	2	1	要・不要	毎月、月間行事予定を載せたお知らせを配布したりブログに支援の様子を載せている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	4	3	2	1	要・不要	外部へ漏れることが無いよう、個人情報の取り扱いには十分注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	4	3	2	1	要・不要	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4	3	2	1	要・不要	必要があればイベントなどを開いていく。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	3	2	1	要・不要	保護者にも細かく周知する必要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	4	3	2	1	要・不要	災害に備えて備蓄を常備し、定期的に避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4	3	2	1	要・不要	虐待防止の研修に行き、職員間でも周知している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	4	3	2	1	要・不要	必要があれば対応していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	4	3	2	1	要・不要	保護者から情報を提供してもらい、対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	4	3	2	1	要・不要	職員間の連絡ノートや職員会議などで共有している

改善内容・検討内容・達成度・期日等